

# S-RED 通信

## Vol.15

北海道大学 産学・地域協働推進機構 社会・地域創発本部 (Society-Region Emergence Department)

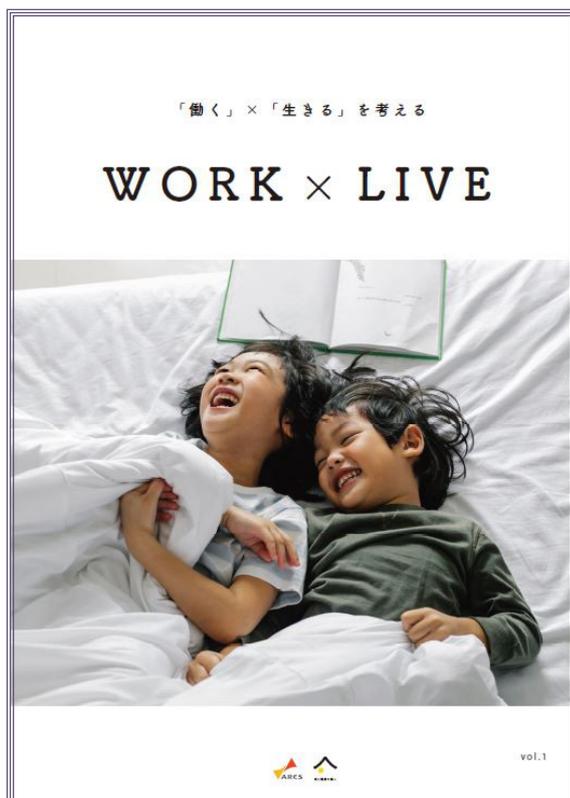
### 『理想の「生き方」や「働き方」ってなんだろう?』から始まったプロジェクト

「自分らしく働いて何だろう」「自分らしく生きて何だろう」そんなことを考えてほしい。そして、「そういう考えもありだよ」とお互いを認め合えるきっかけ作りになる冊子を作りたい。

そんな思いから、2022年3月に創刊された『**WORK × LIVE** ~「働く」×「生きる」を考える~』は、株式会社アークスのダイバーシティ推進プロジェクトと北大 COI 食と健康の達人拠点の共同制作です。現在制作中の Vol.2 からは、北大こころとカラダのライフデザイン共創拠点を運営している S-RED (社会・地域創発本部) が引き継いでいます。

S-RED  
通信

S-RED で冊子の制作に携わっている、古田千尋さんにお話を伺います。まず、制作のきっかけについて教えてください。



食と健康の達人拠点で実施した、女性の暮らし方と生き方についてのイベントに、アークスのサステナビリティ推進室室長である 瀧上 玲子さんが登壇された

ことで、その後もお話する機会がありました。アークスは北海道・東北・北関東にまたがる食品流通グループで、社員の家庭環境や抱えている課題は千差万別です。全ての社員にとって働きやすい職場をつくるきっかけづくりとして、冊子を作ってはどうかというアイデアがあり、そこから共同プロジェクトがスタートしました。『**WORK × LIVE** ~「働く」×「生きる」を考える~』は各店舗に配布し、社員が休み時間に気軽に手に取ってもらうことを意識して制作しています。

S-RED  
通信

現在、Vol.2 (2023年3月発行予定) の制作真っ只中とのことですが、今号はどんな内容になるのでしょうか?



Vol.2 では、「世代間理解」をテーマにしています。世代間ギャップはよくあることですが、「Z世代」「昭和世代」などの見方ではなく、「人」として受け入れることが大切です。世代間交流を楽しんでいる人たちの記事もあるので、世代を超えた社員交流を後押しするきっかけになればと思います。

# #NEWS

## リプロダクティブヘルス／ライツ・プラットフォーム構築に関する政策提言 ～全ての人が教育・相談の機会を得られる社会の実現を目指して～

日本医療政策機構「女性の健康プロジェクト」は、これまでもセクシュアル・リプロダクティブヘルス／ライツ（SRHR: Sexual and Reproductive Health and Rights）や女性の健康に関してさまざまな調査を実施し、また有識者と議論を重ねてきました。これらから得られた知見を基に、日本におけるリプロダクティブヘルス／ライツ・プラットフォームの在るべき姿に関する政策提言を公表しました。

出典：<https://hgpi.org/research/wh-20230110.html>



出典（最終アクセス 2023 年 1 月 25 日）：  
<https://hgpi.org/research/wh-20230110.html>

## 内閣官房 こども家庭庁設立準備室ウェブサイト公開

内閣官房こども家庭庁設立準備室は、2023 年 4 月 1 日のこども家庭庁発足に向けた取組などの情報発信と円滑なウェブサイトの移行のために、[内閣官房こども家庭庁設立準備室ウェブサイト](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo_seisaku_suishin/kodomo_kateityou_setsuritsu_junbishitsu.html)を公開しました。2023 年 4 月 1 日以降、正式にこども家庭庁のウェブサイトとして運営されます。

出典：内閣官房

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo\\_seisaku\\_suishin/kodomo\\_kateityou\\_setsuritsu\\_junbishitsu.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo_seisaku_suishin/kodomo_kateityou_setsuritsu_junbishitsu.html)



出典：内閣官房（最終アクセス 2023 年 1 月 25 日）：  
<https://www.cfa.go.jp/top/>

### S-RED の今後のイベント（予定）

2/7 第5回参画機関会議 東京開催（対面・オンライン）

3/18 emmy fes0.9 in 小樽

# S-RED の頼れる仲間をご紹介します!!

表にはなかなか出てこないけれど、S-RED の活動を支えてくれる方々をご紹介しますコーナーです。

2022年4月に創設された社会連携課。課長の辻賢司さんを筆頭に粒ぞろいの9名が多岐に渡る業務 - 社会共創部の総括と連絡調整、地域との連携、そしてS-REDの運営業務を担っています。今回は、社会連携課の野崎裕貴さんと吉本幸矩さんをご紹介します。(吉本さんは次ページに掲載です。)

## 主な業務内容を教えてください。

- ★ S-RED の総務、企画、予算、経理、予算配分元との連絡調整等業務 (特に、共創の場形成支援事業、地域中核大学イノベーション創出環境強化事業)
- ★ ネーミングライツ、デジタルサイネージなどのキャンパス活用による広告収益業務
- ★ ふるさと納税の導入
- ★ フード&メディカル国際拠点の管理運営



## 今年挑戦したい業務は？



昨年から開始したネーミングライツ事業やふるさと納税について、成約あるいは実績を伸ばしていくための取組を進めたいです。

## 大切にしている価値観は？

人間関係が大切になるので、仕事でもプライベートでも、相手の要求に応えたいです。一方で決断を求められるときには、自分に対して誠実な判断をしたいです。後悔するのは嫌いなので。



## ストレス解消法を教えてください。

車の中で、大声で歌うことです。



のざき ゆうき  
野崎 裕貴さん

社会共創部社会連携課 係長

## マイブームはありますか？

ここ数カ月はいかに自宅の光熱費を抑えるかがマイブーム。暖房機や空調の設定を日々調整しながら、メーターと



## 野崎さんらしい生き方とは？

他者との関係の中で、自分が居心地の良い場所・役割を見つけるような生き方です。環境を変えるような積極性はありますが、置かれた環境の中で自分らしく生きられる行動を取りたいです。



## 野崎裕貴さんはどんな人？

性格は温厚でアンテナが広いので、仕事でもプライベートでも話しかけてみると楽しいかも!? あと、ポンチ絵がとても綺麗でいつも感心しています! 今度教えてくださいネ!  
(吉本幸矩さんより)



# S-RED の頼れる仲間をご紹介!!

表にはなかなか出てこないけれど、S-REDの活動を支えてくれる方々をご紹介しますコーナーです。

## 主な業務内容を教えてください。

★ S-RED、社会共創部、産学・地域協働推進機構の人事・庶務業務



★ 広報・社会連携室の業務（キャンパス公開・活用事業、公開講座に関する企画立案等）

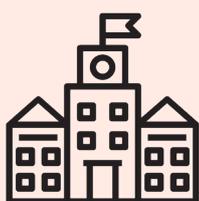
★ 自治体等との連携協定業務



よしもと ゆきのり  
吉本 幸矩さん

社会共創部社会連携課 係長

## 今年挑戦したい業務は？



キャンパス公開・活用事業、公開講座の企画立案業務で、何らかの成果（イベント、事業、制度構築等）を得たいですね！

## ストレス解消法を教えてください。



睡眠です！休日は基本昼まで寝て、心と体を癒しています。

## 大切にしている価値観は？

真に必要なこと、納得できることをする。



## 吉本さんらしい生き方とは？

他者も自分も尊重する。他者や既存の価値観に縛られずに自分の思いに正直に生きること。



## マイブームはありますか？

（野菜）料理です！正月明けに受診した人間ドック結果が悲惨だったので・・・（笑）頑張って作っています！



※これはイメージです。

## 吉本幸矩さんはどんな人？

吉本さんとは同期入社で十数年の付き合いになります。見た目も仕事もスマートでスッキリしています。仕事の要点を的確にとらえて処理していく姿にいつも感心しています。また、とても記憶力がよく、十数年前に話したことを覚えていて驚くことがあります。



ランチはいつもサンドイッチで栄養が偏っていないか心配です。

（野崎裕貴さんより）